

2022 年度
シラバス
(講義計画)

学校法人 立志舎
横浜公務員&IT会計専門学校
【ITビジネス学科】

昼間部 商業実務専門課程 ITビジネス学科 [2年制]

頁数	科目区分	分類	必修・選択必修の別	授業科目	授業形態	第1学年		第2学年		授業時数合計	単位数合計			
						授業時数	単位数	授業時数	単位数					
1	一般科目	—	必修	就職ゼミナールⅠ	講義 演習	20 60	4			80	4			
2				就職ゼミナールⅡ	講義 演習				20 60	4	80	4		
3		共通	選択必修	就職セミナー	講義 演習	5 15	1				20	1		
4				企業研究	講義 演習	5 15		1			20	1		
5				ビジネスマナー	講義 演習				20 60	4	80	4		
6				時事研究Ⅰ	講義 演習			20 60	4		80	4		
7	専門科目	—	必修	ハードウェアⅠ	講義 演習	20 60	4				80	4		
8				ソフトウェアⅠ	講義 演習	20 60		4			80	4		
9				表計算演習	講義 演習	20 60	4				80	4		
10				経営戦略Ⅰ	講義 演習	20 60		4			80	4		
11		A群	選択必修	情報システムⅠ	講義 演習	20 60	4				80	4		
12				情報システムⅡ	講義 演習	20 60		4			80	4		
13				総合講座	講義 演習	10 30	2				40	2		
14				情報管理Ⅰ	講義 演習	10 30		2			40	2		
15				情報管理Ⅱ	講義 演習	10 30	2				40	2		
16				総合演習Ⅰ	講義 演習	10 30		2			40	2		
17				ハードウェアⅡ	講義 演習	20 60	4				80	4		
18				ソフトウェアⅡ	講義 演習	20 60		4			80	4		
19				システム設計Ⅰ	講義 演習	20 60	4				80	4		
20				システム設計Ⅱ	講義 演習	20 60		4			80	4		
21				C言語	講義 演習	20 60	4				80	4		
22				アセンブラ言語	講義 演習	20 60		4			80	4		
23				コンピュータシステムⅠ	講義 演習	20 60	4				80	4		
24				システム開発Ⅰ	講義 演習	10 30		2			40	2		
25				システム開発Ⅱ	講義 演習	10 30	2				40	2		
26				ホームページ作成	講義 演習	20 60		4			80	4		
27				専門科目	—		J a v a Ⅰ		講義 演習			20 60	4	80
28							J a v a Ⅱ	講義 演習			20 60	4		80
29							システム開発演習Ⅰ	講義 演習			10 30		2	40
30							システム開発演習Ⅱ	講義 演習			10 30	2		40
31							ハードウェアⅢ	講義 演習			20 60		4	80
32							ソフトウェアⅢ	講義 演習			20 60	4		80
33							システム設計Ⅲ	講義 演習			20 60		4	80
34							コンピュータシステムⅡ	講義 演習			20 60	4		80
35							コンピュータシステムⅢ	講義 演習			20 60		4	80
36							情報管理Ⅲ	講義 演習			10 30	2		40
37	総合演習Ⅱ	講義 演習						10 30	2	40	2			
38	総合演習Ⅲ	講義 演習						10 30		2	40	2		
39		卒業システム開発	演習								160	8	160	8

40	B群	選択必修	商業簿記Ⅰ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
41			工業簿記Ⅰ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
42			商業簿記Ⅱ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
43			工業簿記Ⅱ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
44			経営管理Ⅰ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
45			経営戦略Ⅱ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
46			簿記演習Ⅰ	演習	80	4			80	4
47			簿記演習Ⅱ	演習	80	4			80	4
48			IT活用技術	講義	20	4			80	4
				演習	60					
49			プレゼンテーション演習	講義	20			4	80	4
				演習	60					
50			情報分析演習	講義	20			4	80	4
				演習	60					
51	小売業の類型Ⅰ	講義	10			2	40	2		
		演習	30							
52	マーチャндаイジングⅠ	講義	10			2	40	2		
		演習	30							
53	ストアオペレーションⅠ	講義	10			2	40	2		
		演習	30							
54	マーケティングⅠ	講義	10			2	40	2		
		演習	30							
55	税務会計Ⅰ	講義	20			4	80	4		
		演習	60							
56	税務会計Ⅱ	講義	20			4	80	4		
		演習	60							
57	IT活用技術演習	演習			80	4	80	4		
58	卒業研究	演習			160	8	160	8		
				授業時数	単位数	授業時数	単位数	授業時数合計	単位数合計	
必修科目授業時数および単位数				400	20	80	4	480	24	
選択必修科目授業時数および単位数										
A群				1,040	52	920	46	1,960	98	
B群				720	36	720	36	1,440	72	
共通				40	2	160	8	200	10	
卒業に必要な総授業時数および単位数				920	46	800	40	1,720	86	

※選択必修科目については次の通りとする。

- ・情報システムコースは、共通およびA群から1年次26単位以上、2年次36単位以上取得するものとする。
- ・情報会計ビジネスコースは、共通およびB群から1年次26単位以上、2年次36単位以上取得するものとする。

科目名： 就職ゼミナール I	開講年次： 1 年 単 位 数： 4 分 類： 必修 担当教員： 実務経験のある教員 木田 徳彦（一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 理事 人材委員会 副委 員長。株式会社 インフォテック・サービス代表取締役。IT 人材育成の専門家として教材の出版、セミナーや研修等の企 画・開催を行っている）及び本学教員	授業時数： 8 0 種 類： 一般科目 授業方法： 講義・演習														
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>卒業後の進路選択を考える前段階として、職業についての考え方、企業研究や自己分析の仕方を学び、企業と連携した授業を行う。また、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方、行動の仕方を理解し、礼儀・マナーについても学ぶ。</p>																
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 職業についての考え方</td> <td style="width: 50%;">8. 映像等による事例研究</td> </tr> <tr> <td>2. 業界に関する予備知識</td> <td>9. 就職試験演習</td> </tr> <tr> <td>3. 職種に関する予備知識</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 就職活動に関する予備知識</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 企業研究の仕方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 自己分析の仕方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 礼儀・マナーの知識</td> <td></td> </tr> </table>			1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究	2. 業界に関する予備知識	9. 就職試験演習	3. 職種に関する予備知識		4. 就職活動に関する予備知識		5. 企業研究の仕方		6. 自己分析の仕方		7. 礼儀・マナーの知識	
1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究															
2. 業界に関する予備知識	9. 就職試験演習															
3. 職種に関する予備知識																
4. 就職活動に関する予備知識																
5. 企業研究の仕方																
6. 自己分析の仕方																
7. 礼儀・マナーの知識																
<p>[テキスト]</p> <p>定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。</p>																
<p>[成績評価]</p> <p>成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名： 就職ゼミナールⅡ	開講年次： 2年	授業時数： 80
	単位数： 4	種類： 一般科目
	分類： 必修	授業方法： 講義・演習
	担当教員： 本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
卒業後の進路選択を行う段階として、進むべき業界及び職種の研究を行う。また、面接試験演習やグループディスカッションを通して、どのように発言すれば趣旨を伝えることができるのかなどの伝達方法や表現方法について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 礼儀・マナーの知識	8. 映像等による事例研究	
2. 敬語表現		
3. 業界研究		
4. 職種研究		
5. 筆記試験演習		
6. 面接試験演習		
7. グループディスカッション		
[テキスト]		
定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：就職セミナー (情報システムコース用)	開講年次：1年 単位数：1 分類：選択必修 担当教員：実務経験のある教員（企業の新入社員研修を実施している企業担当者）	授業時数：20 種類：一般科目 授業方法：講義・演習														
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方の理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を行う。また、企業等と連携し、実務経験のある教員が指導、実習演習を行う。</p>																
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 職業についての考え方</td> <td style="width: 50%;">8. 映像等による事例研究</td> </tr> <tr> <td>2. 就職を取り巻く社会状況の分析</td> <td>9. 就職試験演習</td> </tr> <tr> <td>3. 就職活動の予備知識</td> <td>10. 面接練習</td> </tr> <tr> <td>4. 官公庁研究及び企業研究の方法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 自己分析の仕方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 礼儀・マナーの知識</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 敬語表現</td> <td></td> </tr> </table>			1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究	2. 就職を取り巻く社会状況の分析	9. 就職試験演習	3. 就職活動の予備知識	10. 面接練習	4. 官公庁研究及び企業研究の方法		5. 自己分析の仕方		6. 礼儀・マナーの知識		7. 敬語表現	
1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究															
2. 就職を取り巻く社会状況の分析	9. 就職試験演習															
3. 就職活動の予備知識	10. 面接練習															
4. 官公庁研究及び企業研究の方法																
5. 自己分析の仕方																
6. 礼儀・マナーの知識																
7. 敬語表現																
<p>[テキスト]</p> <p>種々のプリント、映像等を中心とする。</p>																
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のレポート内容、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名：就職セミナー (情報会計ビジネスコース用)	開講年次：1年 単位数：1 分類：選択必修 担当教員：本学教員及び企業担当者	授業時数：20 種類：一般科目 授業方法：講義・演習														
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方の理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を行う。</p>																
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 職業についての考え方</td> <td style="width: 50%;">8. 映像等による事例研究</td> </tr> <tr> <td>2. 就職を取り巻く社会状況の分析</td> <td>9. 就職試験演習</td> </tr> <tr> <td>3. 就職活動の予備知識</td> <td>10. 面接練習</td> </tr> <tr> <td>4. 官公庁研究及び企業研究の方法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 自己分析の仕方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 礼儀・マナーの知識</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 敬語表現</td> <td></td> </tr> </table>			1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究	2. 就職を取り巻く社会状況の分析	9. 就職試験演習	3. 就職活動の予備知識	10. 面接練習	4. 官公庁研究及び企業研究の方法		5. 自己分析の仕方		6. 礼儀・マナーの知識		7. 敬語表現	
1. 職業についての考え方	8. 映像等による事例研究															
2. 就職を取り巻く社会状況の分析	9. 就職試験演習															
3. 就職活動の予備知識	10. 面接練習															
4. 官公庁研究及び企業研究の方法																
5. 自己分析の仕方																
6. 礼儀・マナーの知識																
7. 敬語表現																
<p>[テキスト]</p> <p>種々のプリント、映像等を中心とする。</p>																
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のレポート内容、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名：企業研究	開講年次：1年	授業時数：20
	単位数：1	種類：一般科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
担当教員：本学教員及び各業界を代表する企業の人事担当者		
[講義主要目標及び講義概要]		
<p>就職活動に伴う企業研究として、実際に活躍している各業界を代表する人事担当者より、会社の特徴や仕事内容、採用試験、企業の求める人物像などについて講演をしていただき、実際の仕事概要等を深く理解することにより、今後の就職活動に向けて自ら考え、行動する力を養成する。</p>		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業研究の方法 2. 参加する企業についての事前研究 3. 各企業の人事担当者からのご講演 4. 参加した企業について事後研究 		
[テキスト]		
各企業が準備するパンフレットおよび種々の資料を中心とする。		
[成績評価]		
各企業による説明会の前後に提出するレポート内容や出席等を総合して判断する。		

科目名：ビジネスマナー	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：一般科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
担当教員：実務経験のある教員（企業研修を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてビジネスマナーに関する授業を行う。		
[講義主要目標及び講義概要]		
ビジネス社会に適応するためにコミュニケーションの重要性及び仕事の進め方を考え、職場で実践できるビジネスマナーを習得する。		
[講義・演習項目]		
1. ビジネスマナーとは	8. デザイン思考のプロセス	
2. 身だしなみ、社会のルール	9. デザイン思考ワーク	
3. ビジネスシーンでの言葉遣い	10. プレゼン資料の作成	
4. ビジネス文書作成	11. レビュー	
5. オフィスワーク	12. プレゼンテーション	
6. ロジカルコミュニケーション		
7. プレゼンテーション技法		
[テキスト]		
産学連携講座 ビジネスマナー（インフォテック・サーブ）		
[成績評価]		
成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：時事研究 I	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：一般科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
最新の時事問題についての理解を深めるために、「キーワード」項目に注目して、各項目について解説、問題点、展望、関連用語等を考察する。		
[講義・演習項目]		
1. 文化に関する分野	8. 国土・環境に関する分野	
2. 科学技術に関する分野	9. 交通・情報通信に関する分野	
3. 政治に関する分野	10. 労働に関する分野	
4. 経済自治に関する分野	11. 教育に関する分野	
5. 社会に関する分野	12. スポーツに関する分野	
6. 暮らしに関する分野	13. 国際に関する分野	
7. マスコミ・広告に関する分野		
[テキスト]		
新聞ダイジェスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：ハードウェア I (情報システムコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータで扱われる数値や文字の取り扱い、コンピュータを構成する各種装置、ネットワーク技術の基本事項について学習する。																
[講義・演習項目] <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">1. 数値表現</td> <td style="width: 50%; border: none;">8. パソコンの組み立て</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2. 文字表現</td> <td style="border: none;">9. ネットワークの構成機器</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3. 論理演算</td> <td style="border: none;">10. 伝送制御技術</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4. コンピュータ構成要素</td> <td style="border: none;">11. OSI 参照モデル</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">5. 主記憶装置及び補助記憶装置</td> <td style="border: none;">12. TCP/IP の種類と特徴</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">6. 中央処理装置</td> <td style="border: none;">13. ネットワーク技術基礎</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">7. 周辺機器</td> <td></td> </tr> </table>			1. 数値表現	8. パソコンの組み立て	2. 文字表現	9. ネットワークの構成機器	3. 論理演算	10. 伝送制御技術	4. コンピュータ構成要素	11. OSI 参照モデル	5. 主記憶装置及び補助記憶装置	12. TCP/IP の種類と特徴	6. 中央処理装置	13. ネットワーク技術基礎	7. 周辺機器	
1. 数値表現	8. パソコンの組み立て															
2. 文字表現	9. ネットワークの構成機器															
3. 論理演算	10. 伝送制御技術															
4. コンピュータ構成要素	11. OSI 参照モデル															
5. 主記憶装置及び補助記憶装置	12. TCP/IP の種類と特徴															
6. 中央処理装置	13. ネットワーク技術基礎															
7. 周辺機器																
[テキスト] I Tワールド、今すぐ使えるかんたん 自作パソコン Windows 10 対応版[改訂 2 版]																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：ハードウェア I (情報会計ビジネスコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータで扱われる数値や文字の取り扱い、コンピュータを構成する各種装置、ネットワーク技術の基本事項について学習する。																
[講義・演習項目] <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">1. コンピュータの種類</td> <td style="width: 50%; border: none;">8. 入出力インタフェース</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2. コンピュータの基本構成</td> <td style="border: none;">9. システム構成</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3. 情報（データ）の表現</td> <td style="border: none;">10. ネットワークの基本構成</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4. 文字コード</td> <td style="border: none;">11. LAN 間接続装置</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">5. 入力装置</td> <td style="border: none;">12. インターネットの仕組み</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">6. 出力装置</td> <td style="border: none;">13. 通信プロトコル</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">7. 記憶階層</td> <td></td> </tr> </table>			1. コンピュータの種類	8. 入出力インタフェース	2. コンピュータの基本構成	9. システム構成	3. 情報（データ）の表現	10. ネットワークの基本構成	4. 文字コード	11. LAN 間接続装置	5. 入力装置	12. インターネットの仕組み	6. 出力装置	13. 通信プロトコル	7. 記憶階層	
1. コンピュータの種類	8. 入出力インタフェース															
2. コンピュータの基本構成	9. システム構成															
3. 情報（データ）の表現	10. ネットワークの基本構成															
4. 文字コード	11. LAN 間接続装置															
5. 入力装置	12. インターネットの仕組み															
6. 出力装置	13. 通信プロトコル															
7. 記憶階層																
[テキスト] 身につく！合格！IT パスポート																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：ソフトウェア I (情報システムコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] 各種ソフトウェア、データベース、データ構造とアルゴリズムの基本事項について学習する。																
[講義・演習項目] <table border="0"> <tr> <td>1. ソフトウェアの分類と OS</td> <td>8. データベース設計</td> </tr> <tr> <td>2. プロセス管理とスケジューリング</td> <td>9. SQL</td> </tr> <tr> <td>3. 同時実行制御</td> <td>10. DBMS</td> </tr> <tr> <td>4. 割込み制御</td> <td>11. データ構造</td> </tr> <tr> <td>5. ジョブ管理とタスク管理</td> <td>12. アルゴリズム基礎</td> </tr> <tr> <td>6. 記憶管理</td> <td>13. フローチャート</td> </tr> <tr> <td>7. ファイル管理</td> <td></td> </tr> </table>			1. ソフトウェアの分類と OS	8. データベース設計	2. プロセス管理とスケジューリング	9. SQL	3. 同時実行制御	10. DBMS	4. 割込み制御	11. データ構造	5. ジョブ管理とタスク管理	12. アルゴリズム基礎	6. 記憶管理	13. フローチャート	7. ファイル管理	
1. ソフトウェアの分類と OS	8. データベース設計															
2. プロセス管理とスケジューリング	9. SQL															
3. 同時実行制御	10. DBMS															
4. 割込み制御	11. データ構造															
5. ジョブ管理とタスク管理	12. アルゴリズム基礎															
6. 記憶管理	13. フローチャート															
7. ファイル管理																
[テキスト] I Tワールド																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：ソフトウェア I (情報会計ビジネスコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] 各種ソフトウェア、データベース、データ構造とアルゴリズムの基本事項について学習する。																
[講義・演習項目] <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. オペレーティングシステム</td> <td style="width: 50%;">8. アルゴリズム</td> </tr> <tr> <td>2. OS の種類</td> <td>9. 合計アルゴリズム</td> </tr> <tr> <td>3. ファイルシステム</td> <td>10. 探索アルゴリズム</td> </tr> <tr> <td>4. 関係データベースの設計</td> <td>11. 整列アルゴリズム</td> </tr> <tr> <td>5. データの正規化</td> <td>12. プログラム言語</td> </tr> <tr> <td>6. 関係データベースのデータ操作</td> <td>13. マークアップ言語</td> </tr> <tr> <td>7. データ構造</td> <td></td> </tr> </table>			1. オペレーティングシステム	8. アルゴリズム	2. OS の種類	9. 合計アルゴリズム	3. ファイルシステム	10. 探索アルゴリズム	4. 関係データベースの設計	11. 整列アルゴリズム	5. データの正規化	12. プログラム言語	6. 関係データベースのデータ操作	13. マークアップ言語	7. データ構造	
1. オペレーティングシステム	8. アルゴリズム															
2. OS の種類	9. 合計アルゴリズム															
3. ファイルシステム	10. 探索アルゴリズム															
4. 関係データベースの設計	11. 整列アルゴリズム															
5. データの正規化	12. プログラム言語															
6. 関係データベースのデータ操作	13. マークアップ言語															
7. データ構造																
[テキスト] I Tワールド																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：表計算演習	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
Microsoft Excel の基本機能と操作方法を講義・演習し、集計表やグラフの作成ができるようにする。		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. Excel の概要 2. ワークシートやブックの作成と管理 3. セルやセル範囲のデータの管理 4. テーブルの作成 5. 数式や関数を使用した演算の実行 6. グラフやオブジェクトの作成 7. 総合演習 		
[テキスト]		
MOS Microsoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (FOM 出版) MOS 攻略問題集 Excel 2016 (日経 BP)		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：経営戦略 I (情報システムコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>代表的な経営情報分析手法について学習し、経営戦略に関する基本的な考え方を理解する。I Tが企業の経営戦略に重要な影響を与えることの意義を説明できることを目標とする。</p>																
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 経営戦略の区分</td> <td style="width: 50%;">8. エンジニアリングシステム</td> </tr> <tr> <td>2. マーケティング戦略</td> <td>9. e-ビジネスの種類</td> </tr> <tr> <td>3. ビジネス戦略</td> <td>10. 民生機器と産業機器の種類</td> </tr> <tr> <td>4. バランススコアカード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 経営管理システム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 技術開発戦略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. ビジネスシステムの種類</td> <td></td> </tr> </table>			1. 経営戦略の区分	8. エンジニアリングシステム	2. マーケティング戦略	9. e-ビジネスの種類	3. ビジネス戦略	10. 民生機器と産業機器の種類	4. バランススコアカード		5. 経営管理システム		6. 技術開発戦略		7. ビジネスシステムの種類	
1. 経営戦略の区分	8. エンジニアリングシステム															
2. マーケティング戦略	9. e-ビジネスの種類															
3. ビジネス戦略	10. 民生機器と産業機器の種類															
4. バランススコアカード																
5. 経営管理システム																
6. 技術開発戦略																
7. ビジネスシステムの種類																
<p>[テキスト]</p> <p>I T戦略とマネジメント</p>																
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名：経営戦略 I (情報会計ビジネスコース用)	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>代表的な経営情報分析手法について学習し、経営戦略に関する基本的な考え方を理解する。I Tが企業の経営戦略に重要な影響を与えることの意義を説明できることを目標とする。</p>																
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 経営戦略</td> <td style="width: 50%;">8. エンジニアリングシステム</td> </tr> <tr> <td>2. 経営情報分析手法</td> <td>9. e-ビジネス</td> </tr> <tr> <td>3. マーケティング戦略</td> <td>10. 民生機器と産業機器</td> </tr> <tr> <td>4. ビジネス戦略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 技術開発戦略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 経営管理システム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. ビジネスシステム</td> <td></td> </tr> </table>			1. 経営戦略	8. エンジニアリングシステム	2. 経営情報分析手法	9. e-ビジネス	3. マーケティング戦略	10. 民生機器と産業機器	4. ビジネス戦略		5. 技術開発戦略		6. 経営管理システム		7. ビジネスシステム	
1. 経営戦略	8. エンジニアリングシステム															
2. 経営情報分析手法	9. e-ビジネス															
3. マーケティング戦略	10. 民生機器と産業機器															
4. ビジネス戦略																
5. 技術開発戦略																
6. 経営管理システム																
7. ビジネスシステム																
<p>[テキスト]</p> <p>身につく！合格！ITパスポート</p>																
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名：情報システム I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
システム開発の概要とシステムの構築、設計、開発から運用までの基礎と開発者と利用者の両面で活用できる知識を身に付け、様々な業界の情報システムの構築から運用までの事例を踏まえ、基本的なシステム構築の講義と演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. データベースシステムの演習 2. ネットワークシステムの演習 3. 情報セキュリティシステムの演習 4. システム開発の演習 5. プロジェクトマネジメントの演習 6. IT サービスマネジメントの演習 7. システム監査手法 8. IT 戦略研究 9. 経営戦略研究		
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：情報システムⅡ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
システム開発の概要とシステムの構築、設計、開発から運用までの基礎と開発者と利用者の両面で活用できる応用知識を身に付け、様々な業界の情報システムの構築から運用までの各種事例に対応できる応用知識の講義と演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. データベースシステムの演習 2. ネットワークシステムの演習 3. 情報セキュリティシステムの演習 4. システム開発の演習 5. プロジェクトマネジメントの演習 6. ITサービスマネジメントの演習 7. システム監査手法 8. IT戦略研究 9. 経営戦略研究		
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅡ		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：総合講座	開講年次：1年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
各業界におけるシステム設計から運用までの事例を分析し、開発者と利用者の両面で効果的に活用できる技術を身に付け、それぞれの業界における各種事例を分析し、システムの設計から運用の事例解析と総合的な問題演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論演習	2. ハードウェア演習	3. ソフトウェア演習
4. アルゴリズム演習	5. システム構成技術演習	6. ネットワーク技術演習
7. セキュリティ技術演習	8. データベース技術演習	9. 組込みシステム技術演習
		10. サービスマネジメント演習
		11. プロジェクトマネジメント演習
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：情報管理 I	開講年次：1年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要]																
コンピュータシステムにおける IT 用語や理論・技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。																
[講義・演習項目]																
<table> <tr> <td>1. 情報理論演習</td> <td>8. IT 戦略</td> </tr> <tr> <td>2. ハードウェア演習</td> <td>9. 経営戦略</td> </tr> <tr> <td>3. ソフトウェア演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. データベースシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. ネットワークシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 情報セキュリティシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. システム開発の演習</td> <td></td> </tr> </table>			1. 情報理論演習	8. IT 戦略	2. ハードウェア演習	9. 経営戦略	3. ソフトウェア演習		4. データベースシステムの演習		5. ネットワークシステムの演習		6. 情報セキュリティシステムの演習		7. システム開発の演習	
1. 情報理論演習	8. IT 戦略															
2. ハードウェア演習	9. 経営戦略															
3. ソフトウェア演習																
4. データベースシステムの演習																
5. ネットワークシステムの演習																
6. 情報セキュリティシステムの演習																
7. システム開発の演習																
[テキスト]																
ITワールド、IT戦略とマネジメント																
[成績評価]																
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：情報管理Ⅱ	開講年次：1年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要]																
<p>コンピュータシステムにおける理論や用語、技術を総合的に理解し、業務のシステム化に活用できる知識を身に付け、情報処理の基礎理論やデータベース、ネットワーク、セキュリティなどの技術とそれを用いたIT戦略に関する応用的な講義・演習を行う。</p>																
[講義・演習項目]																
<table> <tr> <td>1. 情報理論演習</td> <td>8. IT戦略研究</td> </tr> <tr> <td>2. ハードウェア演習</td> <td>9. 経営戦略研究</td> </tr> <tr> <td>3. ソフトウェア演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. データベースシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. ネットワークシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 情報セキュリティシステムの演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. システム開発の演習</td> <td></td> </tr> </table>			1. 情報理論演習	8. IT戦略研究	2. ハードウェア演習	9. 経営戦略研究	3. ソフトウェア演習		4. データベースシステムの演習		5. ネットワークシステムの演習		6. 情報セキュリティシステムの演習		7. システム開発の演習	
1. 情報理論演習	8. IT戦略研究															
2. ハードウェア演習	9. 経営戦略研究															
3. ソフトウェア演習																
4. データベースシステムの演習																
5. ネットワークシステムの演習																
6. 情報セキュリティシステムの演習																
7. システム開発の演習																
[テキスト]																
ITワールド、IT戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅢ																
[成績評価]																
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：総合演習 I	開講年次：1年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要]																
<p>さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。</p>																
[講義・演習項目]																
<table border="0"> <tr> <td>1. 情報理論演習</td> <td>8. データベース技術演習</td> </tr> <tr> <td>2. ハードウェア演習</td> <td>9. 組込みシステム技術演習</td> </tr> <tr> <td>3. ソフトウェア演習</td> <td>10. サービスマネジメント演習</td> </tr> <tr> <td>4. アルゴリズム演習</td> <td>11. プロジェクトマネジメント演習</td> </tr> <tr> <td>5. システム構成技術演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. ネットワーク技術演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. セキュリティ技術演習</td> <td></td> </tr> </table>			1. 情報理論演習	8. データベース技術演習	2. ハードウェア演習	9. 組込みシステム技術演習	3. ソフトウェア演習	10. サービスマネジメント演習	4. アルゴリズム演習	11. プロジェクトマネジメント演習	5. システム構成技術演習		6. ネットワーク技術演習		7. セキュリティ技術演習	
1. 情報理論演習	8. データベース技術演習															
2. ハードウェア演習	9. 組込みシステム技術演習															
3. ソフトウェア演習	10. サービスマネジメント演習															
4. アルゴリズム演習	11. プロジェクトマネジメント演習															
5. システム構成技術演習																
6. ネットワーク技術演習																
7. セキュリティ技術演習																
[テキスト]																
I Tワールド、I T戦略とマネジメント																
[成績評価]																
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：ハードウェアⅡ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] ハードウェア関連技術、アーキテクチャ、パフォーマンスについて学習する。																
[講義・演習項目] <table border="0"> <tr> <td>1. 情報基礎理論</td> <td>8. 高速化技術</td> </tr> <tr> <td>2. データ表現</td> <td>9. 冗長化技術</td> </tr> <tr> <td>3. プロセッサアーキテクチャ</td> <td>10. システム構成技術</td> </tr> <tr> <td>4. メモリアーキテクチャ</td> <td>11. コストパフォーマンス</td> </tr> <tr> <td>5. その他の補助記憶装置</td> <td>12. 組込みシステム</td> </tr> <tr> <td>6. 入出力アーキテクチャ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. コンピュータの性能評価</td> <td></td> </tr> </table>			1. 情報基礎理論	8. 高速化技術	2. データ表現	9. 冗長化技術	3. プロセッサアーキテクチャ	10. システム構成技術	4. メモリアーキテクチャ	11. コストパフォーマンス	5. その他の補助記憶装置	12. 組込みシステム	6. 入出力アーキテクチャ		7. コンピュータの性能評価	
1. 情報基礎理論	8. 高速化技術															
2. データ表現	9. 冗長化技術															
3. プロセッサアーキテクチャ	10. システム構成技術															
4. メモリアーキテクチャ	11. コストパフォーマンス															
5. その他の補助記憶装置	12. 組込みシステム															
6. 入出力アーキテクチャ																
7. コンピュータの性能評価																
[テキスト] I Tワールド 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ 試験対策テキストⅠ																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：ソフトウェアⅡ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要] 各種ソフトウェア、データベース、データ構造とアルゴリズムについて、応用知識を身につける。																
[講義・演習項目] <table border="0"> <tr> <td>1. OS の管理機能</td> <td>8. データベース設計応用</td> </tr> <tr> <td>2. 言語プロセッサ</td> <td>9. SQL</td> </tr> <tr> <td>3. 同時実行制御と排他制御</td> <td>10. DBMS</td> </tr> <tr> <td>4. 割込み制御</td> <td>11. データ構造</td> </tr> <tr> <td>5. その他の管理機能</td> <td>12. アルゴリズム応用</td> </tr> <tr> <td>6. プロセス状態遷移</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. プログラム実行制御</td> <td></td> </tr> </table>			1. OS の管理機能	8. データベース設計応用	2. 言語プロセッサ	9. SQL	3. 同時実行制御と排他制御	10. DBMS	4. 割込み制御	11. データ構造	5. その他の管理機能	12. アルゴリズム応用	6. プロセス状態遷移		7. プログラム実行制御	
1. OS の管理機能	8. データベース設計応用															
2. 言語プロセッサ	9. SQL															
3. 同時実行制御と排他制御	10. DBMS															
4. 割込み制御	11. データ構造															
5. その他の管理機能	12. アルゴリズム応用															
6. プロセス状態遷移																
7. プログラム実行制御																
[テキスト] I Tワールド、データベースと SQL 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ 試験対策テキストⅠ																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：システム設計 I	開講年次：1年 単位数：4 分類：必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] 情報システム開発の業務プロセスを概観し、各開発プロセスを理解し活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目] 1. システム開発技法 2. ウォーターフォールモデル 3. システム開発環境 4. オブジェクト指向型開発 5. Web アプリケーション開発		
[テキスト] I Tワールド		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム設計Ⅱ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] プロセス中心アプローチ、データ中心アプローチ、オブジェクト指向アプローチ等の各種設計について、応用知識を学習する。		
[講義・演習項目] 1. ウォーターフォールモデル 2. プロトタイプモデル 3. スパイラルモデル 4. アジャイル開発 5. オブジェクト指向型開発 6. Web アプリケーション開発 7. プロセス中心アプローチ 8. データ中心アプローチ 9. オブジェクト指向アプローチ		
[テキスト] I T戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅡ		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：C言語	開講年次：1年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
C言語の文法及び基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。		
[講義・演習項目]		
1. C言語の特徴	8. 関数の定義	
2. C言語の基本文法	9. 配列操作（文字列操作を含む）	
3. データ型の種類と変数の宣言	10. 再帰的プログラム	
4. 標準入出力関数		
5. 構造化プログラミングの特徴		
6. 条件分岐文		
7. 繰り返し文		
[テキスト]		
Cプログラミング		
[成績評価]		
成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：アセンブラ言語	開講年次：1年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
<p>コンピュータが動作する基本的な仕組みを理解するために、アセンブラ言語を学ぶ。仮想計算機 COMET II を題材にしてメモリやアドレス、アセンブラ命令と動作の仕組みを学習し、アセンブラ言語の基本的なプログラムを追跡できるようにする。</p>		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. COMET II の仕様とハードウェア構成 2. レジスタと命令の種類、データ表現 3. アセンブラ命令とマクロ命令 4. 機械語命令①：転送、加減算、論理演算 5. 機械語命令②：分岐、比較、シフト演算 6. 機械語命令③：その他の命令 7. 基本的なアセンブラプログラムの演習 		
[テキスト]		
CASL II プログラミング		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：コンピュータシステム I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論	2. ハードウェア理論	3. ソフトウェア理論
4. アルゴリズムの演習	5. システム構成技術事例解析	6. ネットワークシステム事例解析
7. 情報セキュリティシステム事例解析	8. データベース設計技術	9. 組込みシステム設計技術
	10. サービスマネジメント事例解析	11. プロジェクトマネジメント事例解析
	12. システム監査事例解析	
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム開発 I	開講年次：1年	授業時数：40
	単位数：2	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）	
[講義主要目標及び講義概要]		
企業と連携しながら、システム開発全体の理解やアルゴリズム、データベースなどの知識を習得する。また、グループ学習を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。		
[講義・演習項目]		
1. システム全体像の理解 2. グループミーティング 3. フローチャートの作成 4. SQL 5. スケジュール管理		
[テキスト]		
システム開発入門		
[成績評価]		
成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム開発Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40
	単位数：2	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者）	
[講義主要目標及び講義概要]		
<p>企業等と連携し、I T業界に関する豊富な経験と最新の知見を有する実務教員の講義を受講する。事前に業界・職種の研究をグループワークで行い、その後、実務教員のシステム開発や運用、それに関わる職種、またI T業界の最新動向等についての講義を受講する。</p>		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 業界研究 2. 職種研究 3. システム開発について 4. システム運用について 5. IT 業界の最新動向 		
[テキスト]		
連携企業等作成のレジюме		
[成績評価]		
<p>成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。</p>		

科目名：ホームページ作成	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要]																
Webクリエイター能力認定試験初級レベルのHTML及びCSSの正しいコードを記述し、基礎的なWebサイトを製作できる能力を養う。																
[講義・演習項目]																
<table border="0"> <tr> <td>1. HTMLの記述方式の基礎</td> <td>8. フォント、背景、配置タグの基礎</td> </tr> <tr> <td>2. 一般定義に使用するタグの基礎</td> <td>9. ボックス、疑似クラス、IDに関する基礎</td> </tr> <tr> <td>3. 仕切り、文字修飾の基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. イメージ、マルチメディアの基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. リスト、作表の基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. リンクの基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. CSS記述の基礎</td> <td></td> </tr> </table>			1. HTMLの記述方式の基礎	8. フォント、背景、配置タグの基礎	2. 一般定義に使用するタグの基礎	9. ボックス、疑似クラス、IDに関する基礎	3. 仕切り、文字修飾の基礎		4. イメージ、マルチメディアの基礎		5. リスト、作表の基礎		6. リンクの基礎		7. CSS記述の基礎	
1. HTMLの記述方式の基礎	8. フォント、背景、配置タグの基礎															
2. 一般定義に使用するタグの基礎	9. ボックス、疑似クラス、IDに関する基礎															
3. 仕切り、文字修飾の基礎																
4. イメージ、マルチメディアの基礎																
5. リスト、作表の基礎																
6. リンクの基礎																
7. CSS記述の基礎																
[テキスト]																
Webクリエイター能力認定試験公認テキスト																
[成績評価]																
授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。																

科目名：J a v a I	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
J a v a 言語の文法及び基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。		
[講義・演習項目]		
1. Java 言語の特徴	8. インスタンスの生成 (コンストラクタ)	
2. Java 言語の基本文法	9. 入出力とパッケージ	
3. データ型の種類と変数の宣言		
4. クラスとインスタンス		
5. フィールド		
6. メソッド (オーバーロード)		
7. 継承 (オーバーライド)		
[テキスト]		
J a v a プログラミング		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：J a v a II	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
J a v a 言語文法の確認から応用プログラムまで、実社会で活用できる知識を修得する。		
[講義・演習項目]		
1. Java 言語文法確認	8. マルチスレッド	
2. API の利用	9. JDBC の利用	
3. ストリーム		
4. ファイル処理		
5. シリアライゼーション		
6. コレクション		
7. ジェネリクス		
[テキスト]		
J a v a プログラミング		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム開発演習 I	開講年次：2年	授業時数：40
	単位数：2	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）	
[講義主要目標及び講義概要]		
企業と連携しながら、システムを開発するために必要となる基本的なドキュメント、ソースコードの作成方法について必要となる知識を習得する。		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクト内容習熟 2. クラス図、シーケンス図等の理解 3. コード作成に必要な言語力の習得 4. テストケースの作成方法 5. スケジューリング 		
[テキスト]		
Java システム開発技法、Java システム開発演習		
[成績評価]		
成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム開発演習Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：40
	単位数：2	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）		
[講義主要目標及び講義概要]		
企業と連携しながら、ドキュメントの作成やJ a v a 言語を用いたソースコードの作成、テスト、レビューを行うことで、より実践的にシステム開発の一連の流れや必要となる知識を習得する。		
[講義・演習項目]		
1. プロジェクト内容習熟の応用	8. 成果発表	
2. クラス図、シーケンス図等の作成		
3. コード作成		
4. 単体テスト		
5. 結合テスト		
6. 内部レビュー		
7. 外部レビュー		
[テキスト]		
Java システム開発技法、Java システム開発演習		
[成績評価]		
成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：ハードウェアⅢ	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
アーキテクチャ、パフォーマンス、ネットワーク技術、セキュリティ技術について応用知識を学習する。		
[講義・演習項目]		
1. プロセッサアーキテクチャ	8. ネットワーク構成技術	
2. メモリアーキテクチャ	9. 通信プロトコル	
3. コンピュータの性能評価	10. 通信回線	
4. 高速化技術	11. 情報セキュリティ技術	
5. 冗長化技術	12. 情報セキュリティ対策の実践	
6. システム構成技術	13. 情報セキュリティマネジメント	
7. コストパフォーマンス		
[テキスト]		
応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ 情報処理教科書ネットワークスペシャリスト 情報処理教科書情報処理安全確保支援士		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：ソフトウェアⅢ	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
ソフトウェア全般、データ構造とアルゴリズム、ネットワークアーキテクチャ、各種のセキュリティ技術について、応用知識を身に着ける。		
[講義・演習項目]		
1. 基本ソフトウェア	8. セキュリティプロトコル	
2. プロセスチャート	9. 暗号技術	
3. 同時実行制御と排他制御	10. 認証技術	
4. 割込み制御	11. 監視技術	
5. ネットワークプロトコル	12. 防御技術	
6. ネットワーク設計		
7. アプリケーションプロトコル		
[テキスト]		
応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ 情報処理教科書ネットワークスペシャリスト 情報処理教科書情報処理安全確保支援士		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：システム設計Ⅲ	開講年次：2年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
各種設計の応用知識を身に着けると共に、ネットワークシステムやセキュリティシステムの事例解析を通して実践力を養う。		
[講義・演習項目]		
1. 情報システム開発の概要	2. 情報システム要件定義	3. 情報システム方式設計
4. 情報システム開発技法	5. TCP/IP 技術	6. LAN、WAN 設計技術
7. ネットワークシステム設計技術	8. ISMS の理解	9. 情報セキュリティ技術
	10. セキュリティシステム計画	11. ネットワークセキュリティ
	12. システムのテスト及び評価	
[テキスト]		
応用情報技術者－試験対策テキストⅠ、Ⅱ 情報処理教科書ネットワークスペシャリスト 情報処理教科書情報処理安全確保支援士		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：コンピュータシステムⅡ	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論	8. データベース設計技術	
2. ハードウェア理論	9. 組込みシステム設計技術	
3. ソフトウェア理論	10. サービスマネジメント事例解析	
4. アルゴリズムの演習	11. プロジェクトマネジメント事例解析	
5. システム構成技術事例解析	12. システム監査事例解析	
6. ネットワークシステム事例解析		
7. 情報セキュリティシステム事例解析		
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント 応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：コンピュータシステムⅢ	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論	8. データベース設計技術	
2. ハードウェア理論	9. 組込みシステム設計技術	
3. ソフトウェア理論	10. サービスマネジメント事例解析	
4. アルゴリズムの演習	11. プロジェクトマネジメント事例解析	
5. システム構成技術事例解析	12. システム監査事例解析	
6. ネットワークシステム事例解析		
7. 情報セキュリティシステム事例解析		
[テキスト]		
応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ		
情報処理教科書ネットワークスペシャリスト		
情報処理教科書情報処理安全確保支援士		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：情報管理Ⅲ	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
コンピュータシステムにおけるI T用語や理論・技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論演習	8. I T戦略	
2. ハードウェア演習	9. 経営戦略	
3. ソフトウェア演習		
4. データベースシステムの演習		
5. ネットワークシステムの演習		
[テキスト]		
応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ 情報処理教科書ネットワークスペシャリスト 情報処理教科書情報処理安全確保支援士		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。		

科目名：総合演習Ⅱ	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
開発者と利用者の両面で効率的に活用できる知識・技術を身につけることを目標とし、さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、応用的な問題演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. 情報理論演習	2. ハードウェア演習	3. ソフトウェア演習
4. アルゴリズム演習	5. システム構成技術演習	6. ネットワーク技術演習
7. セキュリティ技術演習	8. データベース技術演習	9. 組込みシステム技術演習
	10. サービスマネジメント演習	11. プロジェクトマネジメント演習
	12. システム監査事例	
[テキスト]		
I Tワールド、I T戦略とマネジメント 応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：総合演習Ⅲ	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習														
[講義主要目標及び講義概要]																
<p>さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。</p>																
[講義・演習項目]																
<table border="0"> <tr> <td>1. 情報理論演習</td> <td>8. データベース設計技術演習</td> </tr> <tr> <td>2. ハードウェア演習</td> <td>9. 組込みシステム設計技術演習</td> </tr> <tr> <td>3. ソフトウェア演習</td> <td>10. サービスマネジメント事例解析演習</td> </tr> <tr> <td>4. アルゴリズム演習</td> <td>11. プロジェクトマネジメント事例解析演習</td> </tr> <tr> <td>5. システム構成技術事例解析演習</td> <td>12. システム監査事例解析演習</td> </tr> <tr> <td>6. ネットワークシステム事例解析演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 情報セキュリティシステム事例解析演習</td> <td></td> </tr> </table>			1. 情報理論演習	8. データベース設計技術演習	2. ハードウェア演習	9. 組込みシステム設計技術演習	3. ソフトウェア演習	10. サービスマネジメント事例解析演習	4. アルゴリズム演習	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習	5. システム構成技術事例解析演習	12. システム監査事例解析演習	6. ネットワークシステム事例解析演習		7. 情報セキュリティシステム事例解析演習	
1. 情報理論演習	8. データベース設計技術演習															
2. ハードウェア演習	9. 組込みシステム設計技術演習															
3. ソフトウェア演習	10. サービスマネジメント事例解析演習															
4. アルゴリズム演習	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習															
5. システム構成技術事例解析演習	12. システム監査事例解析演習															
6. ネットワークシステム事例解析演習																
7. 情報セキュリティシステム事例解析演習																
[テキスト]																
<p>応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ 情報処理教科書ネットワークスペシャリスト 情報処理教科書情報処理安全確保支援士</p>																
[成績評価]																
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																

科目名：卒業システム開発	開講年次：2年	授業時数：160
	単位数：8	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：演習
担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）		
[講義主要目標及び講義概要]		
<p>本学園での学習の集大成として、グループワークによるシステム構築実習を行う。企業と連携してユーザ（指導者）から要求を聞き出し、企画書や設計書などのドキュメント作成から、開発、テストまでを行い、ユーザに対してプレゼンテーションを行う。</p>		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 要求定義 2. 設計書の作成、デザインレビュー 3. プログラミング 4. 単体テストの実施、レビュー 5. 結合テストの実施、レビュー 6. システムテストの実施 7. プレゼン準備、成果発表 		
[テキスト]		
Javaプログラミング、Javaシステム開発演習		
[成績評価]		
<p>成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。</p>		

科目名：商業簿記 I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
簿記の目的や意味を理解し、企業の仕組みと合わせて複式簿記の基礎を学習し、実務的な能力と簿記技能の修得をめざす。		
[講義・演習項目]		
1. 簿記の基本構造	2. 諸取引の処理	3. 証ひょうと伝票
4. 帳簿組織	5. 諸取引の処理	6. 商品
7. 固定資産	8. 純資産	9. 収益と費用
	10. 株式会社会計	11. 剰余金の処理
	12. 本支店会計	13. 決算処理
[テキスト]		
本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：工業簿記 I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
製造業を営む工企業における製造活動の仕組みを学習し、経営者が経営計画の意思決定等を行うための基礎資料作成を中心に、工業簿記技能の習得を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 工業簿記の特色	8. 個別原価計算	
2. 原価と原価計算	9. 部門別原価計算	
3. 工業簿記の構造	10. 総合原価計算	
4. 材料費勘定の仕訳・転記		
5. 労務費勘定の仕訳・転記		
6. 経費勘定の仕訳・転記		
7. 製造間接費勘定の仕訳・転記		
[テキスト]		
本学園の工業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：商業簿記Ⅱ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
<p>中小企業の株式会社における商業簿記会計の様々な取引についての仕訳が行え、決算整理事項の処理方法について学習するとともに、簿記の目的である財政状態および経営状態を明らかにするための貸借対照表や損益計算書など財務諸表を作成する。</p>		
[講義・演習項目]		
1. 商品売買	8. 株式会社会計	
2. 有価証券	9. 財務諸表の作成	
3. 債権債務	10. 本支店会計	
4. 固定資産	11. 連結会計	
5. その他の収益と費用		
6. 税金		
7. 決算		
[テキスト]		
本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：工業簿記Ⅱ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
工企業の財務内容を利害関係者に報告するための高度な会計問題について網羅的に学習し、工業簿記技能の習得を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 制度会計の仕組み	2. 材料費項目の分析とその処理	3. 労務費項目の分析とその処理
4. 経費項目の分析とその処理	5. 製造間接費項目の分析とその処理	6. 個別原価計算の分析
7. 部門別原価計算の分析	8. 総合原価計算の分析	9. 直接原価計算の分析
	10. 標準原価計算の分析	11. 製造原価報告書の仕組み
	12. 損益計算書の作成	13. 貸借対照表の作成
[テキスト]		
本学園の工業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：経営管理 I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] 企業活動や経営管理に関する、組織、OR、IE、会計・財務、法務の基本的な考え方を修得する。		
[講義・演習項目] 1. 企業活動 2. 経営組織 3. 業務分析 4. 問題解決手法 5. 意思決定 6. 企業会計 7. 知的財産権 8. セキュリティ・労働・取引の関連法規 9. ガイドライン・技術者倫理 10. 標準化関連		
[テキスト] 身につく！合格！ITパスポート		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：経営戦略Ⅱ	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] 経営理念に基づいて立案された経営戦略を実現するための情報システム戦略について学習し、経営戦略に関する応用的な知識の習得を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 情報システム戦略 2. 業務プロセスの調査・分析 3. 業務改善 4. ソリューションビジネス 5. システム企画		
[テキスト] 身につく！合格！ITパスポート		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記演習 I	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：演習
[講義主要目標及び講義概要] 商業簿記、工業簿記の検定試験に向けた講義及び総合問題演習		
[講義・演習項目] 1. 商業簿記仕訳演習 2. 財務諸表作成演習 3. 個別会計演習 4. 連結会計演習 5. 個別原価計算演習 6. 費目別計算演習 7. 総合原価計算演習 8. 標準原価計算演習 9. 直接原価計算演習 10. 本社工場会計演習		
[テキスト] 本学－商業簿記2級テキスト 本学－工業簿記2級テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記演習Ⅱ	開講年次：2年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：演習
[講義主要目標及び講義概要] 商業簿記、工業簿記の検定試験に向けた講義及び総合問題演習		
[講義・演習項目] 1. 商業簿記仕訳演習 2. 財務諸表作成演習 3. 個別会計演習 4. 連結会計演習 5. 個別原価計算演習 6. 費目別計算演習 7. 総合原価計算演習 8. 標準原価計算演習 9. 直接原価計算演習 10. 本社工場会計演習		
[テキスト] 本学－商業簿記2級テキスト 本学－工業簿記2級テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：IT活用技術	開講年次：1年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] ハードウェア、ソフトウェアに関する知識と、コンピュータシステム開発に関わるマネジメント手法、コンピュータを取り巻く環境及び関連知識について演習し、国家試験合格のための基礎知識を修得する。		
[講義・演習項目] 1. ハードウェアに関する知識 2. ソフトウェアに関する知識 3. システム開発 4. 企業活動と情報システム		
[テキスト] 身につく！合格！ITパスポート		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：プレゼンテーション演習	開講年次：2年	授業時数：80
	単位数：4	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
Microsoft PowerPoint の基本機能と操作方法および発表方法を講義・演習し、効果的なプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。		
[講義・演習項目]		
1. スライドの作成、書式設定	9. ボックス、疑似クラス、IDに関する基礎	
2. Word からのインポート	10. 画面切り替えの挿入と効果	
3. スライドマスターの変更	11. コンテンツに対するアニメーションの設定	
4. 配布資料・ノートマスターの使用	12. スライドショーのタイミング設定	
5. 配布資料・ノートマスターの印刷	13. 複数のプレゼンテーションのコンテンツ統合	
6. スライドショーの設定と実行	14. プレゼンテーションの保護と共有	
7. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定	15. プレゼンテーションのエクスポート	
8. フォント、背景、配置タグの基礎		
[テキスト]		
MOS Microsoft PowerPoint 2016 対策テキスト& 問題集		
MOS 攻略問題集 PowerPoint 2016		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。		

科目名：情報分析演習	開講年次：2年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：講義・演習		
[講義主要目標及び講義概要] データや情報を適切に分析・加工することは必要不可欠なものであり、こうした情報分析力を高め、データや情報をビジネスに活用するためのスキルを習得する。				
[講義・演習項目] <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. Excel の基本操作 2. 表の作成 3. 表の編集 4. 絶対参照 5. 基本的な関数 6. 条件付き関数・文字列関数 7. グラフの作成 8. 印刷 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 9. 資料作成演習① 10. データベース機能 11. 便利な機能 12. Windows の基本機能 13. 資料作成演習② 14. データ分析演習 15. グループによるビッグデータの情報分析 16. 発表資料作成及びプレゼンテーション </td> </tr> </table>			1. Excel の基本操作 2. 表の作成 3. 表の編集 4. 絶対参照 5. 基本的な関数 6. 条件付き関数・文字列関数 7. グラフの作成 8. 印刷	9. 資料作成演習① 10. データベース機能 11. 便利な機能 12. Windows の基本機能 13. 資料作成演習② 14. データ分析演習 15. グループによるビッグデータの情報分析 16. 発表資料作成及びプレゼンテーション
1. Excel の基本操作 2. 表の作成 3. 表の編集 4. 絶対参照 5. 基本的な関数 6. 条件付き関数・文字列関数 7. グラフの作成 8. 印刷	9. 資料作成演習① 10. データベース機能 11. 便利な機能 12. Windows の基本機能 13. 資料作成演習② 14. データ分析演習 15. グループによるビッグデータの情報分析 16. 発表資料作成及びプレゼンテーション			
[テキスト] 産学連携講座 情報分析演習（インフォテック・サーブ）				
[成績評価] 授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。				

科目名：小売業の類型 I	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
流通における小売業の役割、形態別の小売業の役割やチェーンストア等の仕組みについて理解する。		
[講義・演習項目]		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 流通における小売業の基本的役割 2. 業界別流通経路の基本的役割 3. 形態別小売業の基本的役割 4. 店舗形態別小売業の基本的役割 5. チェーンストアの基本的役割 6. 商業集積の基本役割と仕組み 		
[テキスト]		
販売士ハンドブック		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：マーチャンダイジング I	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] 商品の構成、評価、ブランド、サービスについての基礎的な知識及び販売員と商品知識の関係について学ぶ。		
[講義・演習項目] 1. 商品の基本知識 2. マーチャンダイジングの基本 3. 商品計画の基本 4. 販売計画及び仕入計画の基本的役割 5. 在庫管理の基本的役割 6. 販売管理の基本的役割 7. 価格設定の基本的考え方 8. 利益追求の基本知識		
[テキスト] 販売士ハンドブック		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：ストアオペレーションⅠ	開講年次：2年	授業時数：40
	単位数：2	種類：専門科目
	分類：選択必修	授業方法：講義・演習
	担当教員：本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
店舗経営（ストアオペレーション）の基本的役割を理解し、受発注業務及び包装、ワークスケジュールリング等の基本的知識を学ぶ。		
[講義・演習項目]		
1. スタアオペレーションの基本的役割		
2. ディスプレイの基本的役割		
3. 作業割当の基本的役割		
4. 人的販売の基本的考え方		
[テキスト]		
販売士ハンドブック		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：マーケティング I	開講年次：2年 単位数：2 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：40 種類：専門科目 授業方法：講義・演習
[講義主要目標及び講義概要] マーケティング活動における販売情報とその活用について学び、また、販売促進の原理とその展開についても学ぶ。		
[講義・演習項目] 1. 販売情報の種類 2. 販売情報の収集 3. 販売情報の活用 4. 販売促進の領域と役割 5. 広告 6. 狭義の販売促進		
[テキスト] 販売士ハンドブック		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 税務会計 I	開講年次： 2年 単位数： 4 分類： 選択必修 担当教員： 本学教員	授業時数： 80 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習
[講義主要目標及び講義概要]		
所得税の体系、法概念及び応用的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。その他の税法も学ぶ。		
[講義・演習項目]		
1. 所得税法概要	2. 納税義務者と課税所得	3. 各種所得の分類と金額の算定
4. 課税標準と損益の通算	5. 所得控除	6. 税額の計算
7. 税額控除	8. 申告・納付・還付	9. 青色申告制度と源泉徴収
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 税務会計Ⅱ	開講年次： 2年	授業時数： 80
	単位数： 4	種類： 専門科目
	分類： 選択必修	授業方法： 講義・演習
	担当教員： 本学教員	
[講義主要目標及び講義概要]		
消費税の体系、法概念及び基本的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 消費税法概要	8. 申告・納付・還付	
2. 課税対象		
3. 課税標準及び税率		
4. 仕入税額控除		
5. 売上に係る対価の返還等		
6. 貸倒れに係る税額控除等		
7. 簡易課税制度		
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：IT 活用技術演習	開講年次：2年 単位数：4 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：80 種類：専門科目 授業方法：演習
[講義主要目標及び講義概要] ハードウェア、ソフトウェアに関する知識と、コンピュータシステム開発に関わるマネジメント手法、コンピュータを取り巻く環境及び関連知識について繰り返し演習し、国家試験合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. ハードウェアに関する知識 2. ソフトウェアに関する知識 3. システム開発 4. 企業活動と情報システム		
[テキスト] 身につく！合格！IT パスポート		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：卒業研究	開講年次：2年 単位数：8 分類：選択必修 担当教員：本学教員	授業時数：160 種類：専門科目 授業方法：演習
[講義主要目標及び講義概要] 本学園での学習の集大成として、就職先の業界研究など学生がテーマを考え論文を作成する。		
[講義・演習項目] 1. 卒業研究概要 2. テーマの研究 3. 情報収集 4. 下書き作成 5. 清書作成 6. 製本		
[テキスト] 学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。		